

令和6年 鳥取市教育委員会 4月定例会 会議録

1 日 時 令和6年4月26日(金) 13:30～

2 場 所 鳥取市役所本庁舎 6階 第4委員会室

3 出席者

教育長 : 尾室 高志
委 員 : 藤井 喜臣
委 員 : 前田 哲雄
委 員 : 谷口 なおこ
委 員 : 中井 英子

〔事務局〕

副教育長：徳高 雄一郎
次長兼教育総務課長：山下 宣之
次長兼学校教育課長：浅見 康陽
生涯学習・スポーツ課長：須崎 ひとみ
文化財課長：佐々木 孝文
学校保健給食課長：山根 ちはる
中央図書館副館長：中島 泉
総合教育センター所長：中村 礼子
学校教育課参事兼指導係長：米澤 武昌
学校教育課参事：平戸 由美
教育総務課長補佐：小清水 晃子

〔傍聴者〕 1名

4 会議次第

○行事報告及び行事予定について

〔教育総務課〕

【説明・協議事項】

(1) 学校計画訪問実施計画について

〔学校教育課〕

(2) 鳥取市放課後児童クラブ利用料助成について

〔学校教育課〕

- (3) 重要文化財仁風閣保存整備事業について [文化財課]

【報告事項】

- (1) 第一期鳥取市学校給食センター整備について [学校保健給食課]
(2) 「鳥取市立学校教職員安全衛生管理要綱」の施行と「健康相談医」の配置について [学校保健給食課]
(3) 鳥取市民体育館エネトピアアリーナの令和5年度利用実績について [生涯学習・スポーツ課]
(4) 子ども考古学教室について [文化財課]

【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について
[5月] 令和6年5月29日(水) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室
[6月] 令和6年6月24日(月) 13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

5 会議概要

13時30分 開会
尾室教育長 あいさつ

○行事報告及び行事予定について

教育総務課長(資料に基づき説明する。)

【質問】

(藤井委員)

5月26日の姫路市とのスポーツ交歓大会は小中学校の子どもが対象ですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

特に定めておりません。スポーツ交歓大会については一般の部もあります。毎年姫路市と調整をしながら競技を決めております。今年度はバレーボールと、バドミントン、それからニュースポーツをしていきたいと思っていますところですが、今回、子どもが行うのはバドミントンです。

【説明・協議事項】

- (1) 学校計画訪問実施計画について
学校教育課長(資料に基づき説明する。)

(2) 鳥取市放課後児童クラブ利用料助成について

学校教育課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

利用料が未納になっている場合は対象にならないとのことですが、例えば、9月分が未納で10月には申請できなかったけど、その後支払われて申請を11月にさせていただきますなどというのは認めるというよう柔軟に対応していただきたいなと思います。

(学校教育課長)

そうですね、そこは柔軟に対応したいと思いますが、係長にも確認します。

(係長)

対応大丈夫です

(学校教育課長)

対応可能なようですので、柔軟に対応していきたいと思います。

(教育長)

今のところ大体300世帯近くあるということです。ただ全ての方が利用されるかどうかはこれから申請状況を見てみないとわかりません。

(前田委員)

クラブ側で申請状況はわかりますか。

(学校教育課長)

原則わからないようになっています。

(前田委員)

照会があれば回答はしますか。

(学校教育課長)

はい。どうしても問い合わせなければならないという場合が発生することもありますので、その場合は当然守秘義務もありますが、そういうことを確認しながら、対応することを想定しています。

(前田委員)

なかなか対応が難しい状況もあるかと思いますが、よろしくお願いします。

(3) 重要文化財仁風閣保存整備事業について

文化財課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(教育長)

ガイダンス施設の利用状況はどうでしょうか。

(文化財課長)

ガイダンス施設ですが、開館初日から観光バスに来ていただいています。今まで鳥取城を見学するときの拠点がわかりにくかったところが、改善され利用率がとても上がっています。まだ仁風閣には修理のための足場がかかっていないので、記念撮影も可能です。宝隆院庭園と宝扇庵については修理中も開放しており、比較的好評をいただいています。また、夏場はクールシェルターとして使っていただけるようにしています。

(中井委員)

ガイダンス施設を見た後に、久松公園から中の御門を抜けられるようにはなっていますか。

(文化財課長)

まだ中の御門は抜けられない状態です。これは令和7年3月に完成しますので、それ以降は通り抜けができます。宝隆院庭園から西高校側には行けます。

(中井委員)

天球丸の方にはいけるけど、お堀の方には抜けられないということですか

(文化財課長)

そうです。

(教育長)

下の久松公園の方には抜けられますか。

(文化財課長)

抜けられます。

(中井委員)

久松公園でつきあたって、そのあとは天球丸に行かないといけないということですか。

(文化財課長)

そうです。

(中井委員)

門が開いているときがありますが、あそこは通れないのですか。

(文化財課長)

門が開いているときは工事現場でヘルメットを着用していただくと、工事現場が見られるようにしてあります。通り抜けはできないですが工事の状態を見ていただくことができます。

【報告事項】

- (1) 第一期鳥取市学校給食センター整備について
学校保健給食課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

教育委員会後、議事録が出るときにこの資料も出るのでしょうか。

(教育長)

出ます。

(藤井委員)

その際、入札業者は書くと思うが入札しなかった業者も書くのでしょうか。例えば、入札参加希望者市内設計業者 4JV で、入札業者が白兔山下特定設計業務共同企業体で、基本的にはいいような気がするのですが、残りの 3 者まで書くのでしょうか。公共工事ではどのようにしているのですか。

(学校保健給食課長)

実際に入札をしたのは検査契約課なのですが、ホームページへの掲載について再度確認いたします。

(谷口委員)

あまり大規模な給食センターを作ってほしくないという署名をして欲しいという話がありました。どうして大きくするのはだめなのかを聞いたら、地産地消で野菜が使われているが、規模が大きくなったらそれができないという話でした。やはり地元の農業を守らないといけないからということでした。規模が大きくなった場合に地元の野菜を使うというような取り組みはありますか。

(学校保健給食課長)

今の時点でも、一番大きなセンターは 6000 食作っております。また、3つのセンターは共同で入札をかけていまして、もちろん地のもの専用の選考をしたいということで、その項目を地元でというような指名の仕方をしたりしております。なので、そこは守っていけると考えております。

(藤井委員)

例えば青谷の給食センターは多分昔は青谷産しか使わなかったのでしょうかね。気高郡のお野菜だとか使って、広くやられたらいいのではないかと思います。

(学校保健給食課長)

流通の問題だと思っております。例えばその地のものの確保が生産者の高齢化によってなかなか難しくなっているというのが現状でして、やはりそういったところをカバーしていくのは大きな青果会社になるかと思います。ただ鳥取市のものを多く使おうと努力をしております。同じ市内のもので、流通経路が確保できるか、集荷ができるかということがキーワードだと思っております。

(2)「鳥取市立学校教職員安全衛生管理要綱」の施行と「健康相談医」の配置について
学校保健給食課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

これをもって、先生方が相談に行きやすくなるということですか。

(学校保健給食課長)

そうです。

(藤井委員)

この健康相談に行かれたときは、診察は行いますか。来てくださってというわけでは
ないから自分から行くわけですね。

(学校保健給食課長)

そうです。

(藤井委員)

診察は別の扱いになるわけですか。

(学校保健給食課長)

市教委からまた別途報酬を支払います。1回いくらということではなく、年額でお
支払いする予定であります。

(藤井委員)

何人来ようと決められた額ということで、どんどん使っていただいて、自分の健康を
チェックしてもらいたいですね。浸透していかないといけないですね。

(学校保健給食課長)

はい。PR していきたいと思います。

(教育長)

周知はどうなっていますか。

(学校保健給食課長)

学校への周知は通知をもって行っています。また、場面を捉えてお伝えしたいと考え
ております。

(教育長)

校長会ではまだ話は出てないですね。

(学校保健給食課長)

校長会にはお話をさせていただいております。

(教育長)

先ほど藤井委員が言われたようにぜひ積極的な活用をしていただきたいと思います。

(3) 鳥取市民体育館エネトピアアリーナの令和5年度利用実績について
生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

利用した際に、挨拶をされていて、他の大会よりマイクの音響の跳ね返りが少しおかしいと感じました。そういう話は出てきてないですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

そうですね、あまり出てきてはないですが、市民体育祭等でも開会式等で利用しておりますので、一度早めに確認をしておきます。

(藤井委員)

二つ目に避難所の話ですけど、最初は小学校が避難所になっていたのですよね。緊急安全確保が発令されたときに、最初の段階では市民体育館はなっておらず、後で避難所になったと思うのですが、これからはどうするのでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

対策本部の指示のもとに避難所となります。ただ地域の皆さんが避難して来られたら帰ってくださってことは難しいかと思います。

(藤井委員)

元々前の市民体育館は、最初から避難所になっていた気がするのですが、どうですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

指定緊急避難所にはなっていますので、当日そこが避難所として開設されるかは災害対策本部の判断によってきますが、避難してこられたら受け入れるというようにはしております。

(藤井委員)

なんとなく市民体育館に人々が避難して来そうな気がします。

(教育長)

何年か前に袋川が危ないというときには、避難所に指定して、多くの方が避難されました。このたびの台風7号のときには他の場所が大雨降ったりして、それは想定を超えて急に全域になってしまったので、避難所に指定する前に、もう緊急安全確保が先に出てしまいました。全然そのときにはアナウンスしてなかったのですが、住民の皆さんは来られているという状況でした。

(藤井委員)

今は防災的に指定避難所だけではなく、身近なところに自主避難所みたいなのをどんどん作ってもらわないといけないのではないかという意見がありますね。

(教育長)

同様に学校もそういう状況があったので、この前話をさせてもらっております。鍵を公民館に預けて、市の避難所などに逃げてくださいという話です。

(4) 子ども考古学教室について

文化財課長 (資料に基づき説明する。)

【質問】

(中井委員)

これは学校に行って、行うものですか。

(文化財課長)

はい、そうです。

(中井委員)

青谷上寺地遺跡の施設のようなところを活用して、いろいろ勉強するのもいいかと思っています。

(文化財課長)

施設でも体験授業をしておりますので、学校で時間が足りないなというときには、こちらの方で時間をかけてするのもいいかなと思います。

(藤井委員)

勾玉っていうのは、どんなものからどのように作るのですか。

(文化財課長)

実際に勾玉の形をしたものを見ていただきながら、滑石というやわらかい石を削って作ります。四角い滑石のブロックの角を削って落としていって、少しずつ勾玉にしていきます。

(藤井委員)

どのくらい時間がかかるのでしょうか。

(文化財課長)

上手な子だと 40 分程度あればできます。

(藤井委員)

説明を受けて、実際に作業して 40 分ぐらいで大体加工ができるということですか。

(文化財課長)

そうですね、大体形にはなります。

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

〔 5 月〕 令和 6 年 5 月 2 9 日（水） 13：30～ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室

〔 6 月〕 令和 6 年 6 月 2 4 日（月） 13：30～ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室

教育長 以上で 4 月定例教育委員会を終了します。

閉会 1 4 時 3 0 分